

# 令和7年度 産地収益性向上事業

## ～ 要望調査のお知らせ ～

(予算額 6,100万円)

### 1 事業概要

- 徳島県内で園芸品目を生産する農業者の方々に対して、低コスト生産や高付加価値化に向けた技術を新たに導入する取組を支援します。

支援対象作物	交付単価
露地野菜	10,000 円 / 10 a
施設野菜、果樹、花き	20,000 円 / 10 a

### 2 支援対象者

- 徳島県内で園芸品目を生産する農業者で構成された団体等  
(団体に所属していない農業者、法人も支援対象)

### 3 支援対象期間

- 令和7年4月1日から令和8年3月16日までに実施した取組が支援対象

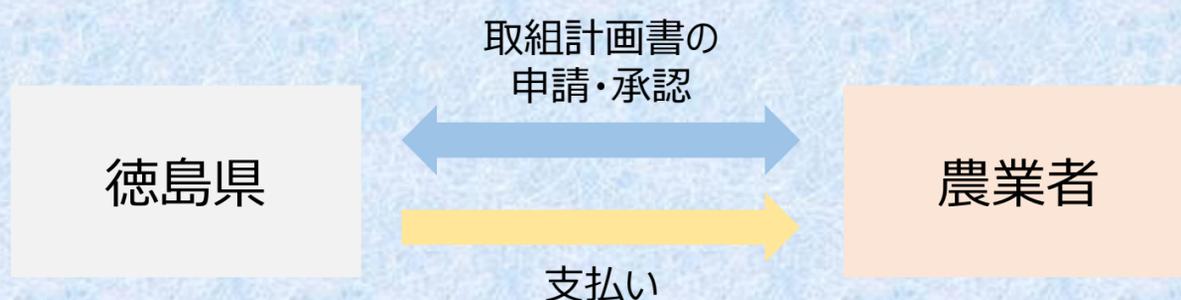
### 4 採択要件

- 成果目標を設定していること
- 成果目標の達成に結び付く取組計画書を作成していること

### 5 採択までの流れ

- 取組計画書の内容に対してポイント付けを行い、予算の範囲内で、ポイント上位から順に採択します。

### 6 事業の流れ



## 7 支援対象となる取組

取組メニュー	取組内容
① 新品種の導入	需要に応じた新品種の作付け
② 排水対策	心土破碎、弾丸暗渠、有材補助暗渠、無材穿孔暗渠、深耕、額縁明渠
③ 農業機械の共同利用	地域における農業機械の共同利用やシェアリングサービスの活用
④ スマート農業機器の利用	ドローンや可変施肥機等の活用
⑤ 作付けの団地化	1ha以上のまとまった農地における作付けの団地化
⑥ 輪作体系の導入	連作障害の回避、農薬使用量の低減、作業分散等を目的とした輪作の実施
⑦ 土層改良	耕土の確保や土層の機能改善のための客土又は除礫の実施
⑧ 畦畔除去	効率的な営農のための畦畔除去
⑨ 均平作業（傾斜均平）	レーザーレベラーやGPSレベラーを用いた均平作業
⑩ 農薬によらない土壌消毒	太陽熱土壌消毒や土壌還元消毒等の実施
⑪ 農薬によらない病虫害防除	LEDトラップや防虫ネットの設置、耕種的防除、生物的防除資材の導入等の取組
⑫ 化学肥料の使用量削減	堆肥利用等により、化学肥料の使用量の20%以上低減
⑬ 化学農薬の使用量削減	総合的な防除体系の確立等により、化学農薬の使用量の10%以上低減
⑭ 土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり	土壌診断等に基づく施肥、有機質資材や土壌改良資材の施用
⑮ 効率的・効果的な施肥	ピンポイント施肥の実施
⑯ 地域特認技術の実施	市町村が知事の承認を経て設定

※ 品目ごとに、**2つ以上**選択してください。

※ ②、⑦、⑧については、収穫後に実施する場合も対象とします。

※ 単一の取組が複数の取組メニューに該当する場合であっても、当該取組を行ったことにより、複数の取組を行ったこととすることはできないものとします。

**問い合わせ先**：徳島県 農林水産部 みどり戦略推進課（088-621-2488）  
（メールアドレス：midorisenryakusuishinka@pref.tokushima.lg.jp）